

所属・資格 英文学科・教授

申請者氏名 牧野 理英

研 究 課 題		閉塞的空間におけるエスニシティの諸相：英語圏日系文学を中心に
報 告 の 概 要	研究目的 および 研究概要	本研究の目的は、日系および日本に連関する作家群の英語圏文学作品における閉塞的空間（ホテル、監獄、キャンプ、共同体、村、島など）のモチーフに着目し、アメリカでは周縁化され、被害言説で語られる傾向のある日系性が、これらの作家により超国家的諸相を呈している構造を証明するというものである。本研究は3部構成になっている。第一部では日系アメリカ作家カレン・テイ・ヤマシタの作品を中心に同世代の日系アメリカ作家の作品分析、第二部では日本に連関し、トランスナショナルに活動する作家群の閉塞的空間に関する研究（多和田葉子や村上春樹など）、そして第三部ではこれらの作家群とアメリカ文学史ではキャンオンとされている作家群との比較によって、日系文学の重要性を追求し、英語圏文学研究に一石を投じる。
	研究 の 結 果	本年度に関してはカレン・テイ・ヤマシタの最新作の作品に対する分析に焦点をおいた。ヤマシタのイギリス作家ジェイン・オースティンの主要作品に対する考察である。また『アジア系アメリカを知るための53章』において、ヤマシタ作品を日本の研究者、および学生に対し紹介した。
	研究 の 考 察 ・ 反 省	例年にくらべ、業績数が少なく、国内に限られたものになってしまっていたため、来年度からは英語圏の雑誌、学会に着目していきたいと思う。特に来年度は小野節子の翻訳が出版される予定なので（小鳥遊書房）、特に国外学会へ進出していきたい。
研究発表 学会名 発表テーマ 年月日/場所 研究成果物 テーマ 誌名 巻・号 発行年月日 発行所・者	研究発表 学会名：多民族研究学会（MESA） タイトル：オースティン作品のパロディとその抵抗言説：カレン・テイ・ヤマシタの「オマキさん」に対する一考察 年月日・場所： 令和6年12月21日 東洋大学 共著 タイトル：『アジア系アメリカを知るための53章』（36章担当） 発行年月日：令和6年10月 出版社： 明石出版	